

# 第三章 実習



# 実習

※クリックで該当ページにジャンプします。

## 1. アカウント作成

アカウント作成の流れ

1-1.AWSアカウントの作成

1-2.連絡先情報の入力

1-3.請求情報の入力

1-4.SMS（または音声電話）による本人確認

1-5.AWSサポートプランの選択

1-6.AWSアカウントの作成完了

1-7.AWSマネジメントコンソールへのログイン

1-8.無料枠使用時の推奨設定

無料利用枠の使用状況の確認

## 1. AWSが提供しているハンズオン教材の紹介

# 1. アカウント作成

---

# アカウント作成の流れ

1. AWSアカウントの作成
2. 連絡先情報の入力
3. 請求情報の入力
4. SMS（または音声電話）による本人確認
5. AWSサポートプランの選択
6. AWSアカウントの作成完了
7. AWSマネジメントコンソールへのログイン
8. 無料枠使用時の推奨設定と無料利用枠の使用状況の確認

# 1-1.AWSアカウントの作成



The screenshot shows the AWS sign-up page in Japanese. At the top right is a language selector set to '日本語'. The AWS logo is at the top center. On the left, there is a promotional message about free trial products and a link to 'aws.amazon.com/free'. Below this is an illustration of a hand holding three cubes. The main sign-up section is titled 'AWS にサインアップ' and contains two input fields: 'ルートユーザーの E メールアドレス' and 'AWS アカウント名'. Below these fields is an orange button labeled '認証コードを E メールアドレスに送信'. There is also a link 'または' and a button '既存の AWS アカウントにサインインする'. At the bottom, there are links for 'プライバシー規約', '利用規約', and 'Cookie の設定', followed by the copyright notice 'Amazon Web Services, Inc. またはその関連会社。 All rights reserved.'

日本語 ▼

aws

新しい AWS アカウントで無料利用  
枠の製品をご覧ください。

詳細については、aws.amazon.com/free をご覧ください。

AWS にサインアップ

ルートユーザーの E メールアドレス  
AWS コンソールへのログインおよびアカウント管理に  
使用するメールアドレスです。

AWS アカウント名  
アカウントの名前を選択します。この名前は、サイン  
アップ後にアカウント設定で変更できます。

認証コードを E メールアドレスに送信

または

既存の AWS アカウントにサインインす  
る

プライバシー規約 | 利用規約 | Cookie の設定

Amazon Web Services, Inc. またはその関連会社。 All rights reserved.

- ルートユーザーのEメールアドレス  
→メールアドレスを設定
- AWSアカウント名  
→名前を設定（半角英数）
- 「認証コードをメールアドレスに  
送信」を押下



- 確認コード  
→受信したメールから確認コードを入力
- 「認証を完了して次へ」をクリック

日本語 ▼

**aws**

新しい AWS アカウントで無料利用  
枠の製品をご覧ください。

詳細については、aws.amazon.com/free をご  
覧ください。



AWS にサインアップ

パスワードの作成

✔ E メールアドレスが認証され、  
本人確認が完了しました。

✕

AWS へのログイン時に使用するパスワードを設  
定ください。パスワードを確認するために、も  
う一度同じパスワードを入力します。

ルートユーザーパスワード

ルートユーザーパスワードの確認

次へ (ステップ 1/5)

または

既存の AWS アカウントにサインインす  
る

プライバシー規約 | 利用規約 | Cookie の設定

Amazon Web Services, Inc. またはその関連会社。All rights reserved.

- ルートユーザーパスワード
- ルートユーザーパスワードの確認  
→ログイン時のパスワードを設定する
- 「次へ」をクリック

# 1-2. 連絡先情報の入力



The screenshot shows the AWS Sign Up page in Japanese. On the left, there are three promotional banners: '無料利用枠の提供' (Free usage limits), '12 か月間無料' (12 months free), and 'トライアル' (Trial). The main content area is titled 'AWS にサインアップ' (Sign up for AWS) and '連絡先情報' (Contact information). It includes a radio button selection for 'ビジネス・職場、学校、組織向け' (Business, workplace, school, organization) or '個人・ご自身のプロジェクト向け' (Individual, for your own project). Below this, there are input fields for 'フルネーム' (Full name), '電話番号' (Phone number), '国または地域' (Country or region) (set to 'アメリカ'), '住所' (Address) (with a sub-field for 'アパート、棟、ビル、階など'), '市区町村' (City/town/village), '州/都道府県または地域' (State/region), and '郵便番号' (Postal code). At the bottom, there is a checkbox for 'AWS カスタマーアグリーメント' (AWS Customer Agreement) and an orange button labeled '次へ(ステップ 2/5)' (Next (Step 2/5)).

- AWSの利用用途の選択  
→ ビジネス or 個人を選択する
- フルネーム
- 電話番号
- 国または地域、住所、市区町村、州/都道府県または地域、郵便番号  
→ 各項目を入力する（半角英数）
- AWSカスタマーアグリーメント  
→ 条項を確認し、チェックを入れる
- 「次へ」をクリック



# 1-3. 請求情報の入力

The screenshot shows the AWS sign-up page for credit card payment. On the left, there is a 'Secure Verification' (セキュアな検証) section with a shield icon and a note about the AWS Free Tier. The main form area is titled 'AWS にサインアップ' (Sign up for AWS) and '請求情報' (Billing Information). It includes fields for 'Credit Card or Debit Card Number', 'Expiration Date' (Month and Year), and 'Cardholder Name'. There are also radio buttons for 'Use Billing Address' (selected) and 'Use New Address'. At the bottom, there is an orange button labeled '確認して次へ - (ステップ 3/5)' (Confirm and Next - (Step 3/5)).

日本語 ▼

aws

セキュアな検証

① AWS 無料利用枠の制限を下回る使用に対しては課金いたしません。お客様の本人確認の為、一時的に最大1米ドル(または現地通貨で同等の金額)のお取引を3~5日間保留させていただきます。

AWS にサインアップ

請求情報

クレジットカードまたはデビットカード番号

VISA Mastercard American Express JCB Diners Club

AWS では、ほとんどの主要クレジットカードとデビットカードをご利用いただけます。支払いオプションの詳細については、[よくある質問](#)をご確認ください。

有効期限日

月 ▼ 年 ▼

カード保有者の氏名

請求先住所

☒ 連絡先住所を使用する

☐ 新しい住所を使用する

確認して次へ - (ステップ 3/5)

確認のための請求を承認するために、銀行のウェブサイトリダイレクトされる場合があります。

プライバシー規約 | 利用規約 | Cookie の設定 | サインアウト

Amazon Web Services, Inc. またはその関連会社。 All rights reserved.

- セキュアな検証  
→ 表示内容を確認
- 請求情報  
→ クレジットカード情報を入力  
(またはデビットカード)  
→ 請求先住所を選択
- 「確認して次へ」をクリック

# 1-4.SMS(または音声電話)による本人確認



The screenshot shows the AWS sign-up interface for phone verification. At the top, the AWS logo is on the left and a language dropdown set to '日本語' is on the right. The main heading is 'AWS にサインアップ'. Below it, a '本人確認' (Self-Verification) section explains the need for phone verification. Two options are available: 'テキストメッセージ (SMS)' (selected) and '音声通話' (Voice Call). Below these, there is a dropdown for '国または地域コード' (Country or Region Code) set to 'アメリカ (+1)', a text input for '携帯電話番号' (Mobile Phone Number), and a 'セキュリティチェック' (Security Check) section. The security check displays a blacked-out image with a refresh button and a text input for the user to re-enter the displayed characters. At the bottom of the form is an orange button labeled 'SMS を送信する (ステップ 4/5)'. The footer contains links for 'プライバシー規約', '利用規約', 'Cookie の設定', and 'サインアウト', along with the text 'Amazon Web Services, Inc. またはその関連会社。All rights reserved.'

- 検証コードの受け取り方法  
→SMS or 音声通話を選択
- 国または地域コード、携帯電話番号  
→国を選択し、電話番号を入力
- セキュリティチェック  
→表示された文字を入力
- 「SMSを送信する」をクリック  
(音声通話の場合は、今すぐ呼び出し)



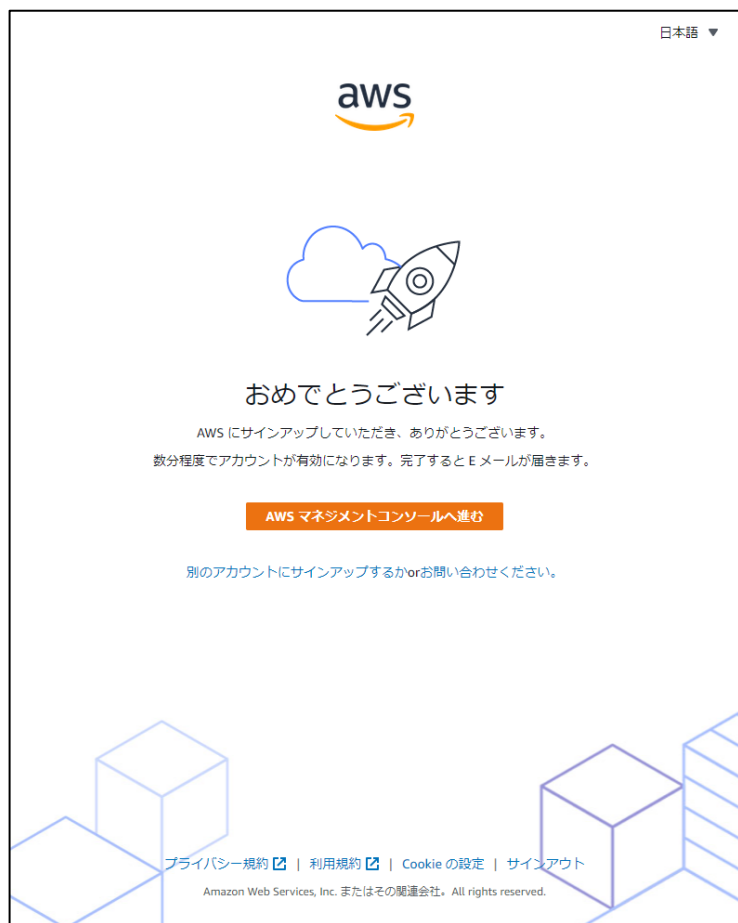
- コードを認証  
→SMS（または電話）から検証コードを入力
- 「次へ」を押下

# 1-5.AWSサポートプランの選択

The screenshot shows the AWS 'Sign Up' page for selecting a support plan. At the top is the AWS logo and a language dropdown set to '日本語'. Below the logo is the heading 'AWS にサインアップ' and a sub-heading 'サポートプランを選択'. A paragraph explains that users can choose a plan for their business or personal account, with links to compare plans and pricing. Three plan options are presented in boxes: 1. 'ベーシックサポート - 無料' (Basic Support - Free), which includes 24/7 access to AWS Support Center, 24-hour email response, and access to Personal Health Dashboard and Trusted Advisor. 2. 'デベロッパーサポート - 29 USD/月から' (Developer Support - From 29 USD/month), which includes 24/7 access to AWS Support Center, 24-hour email response, and 12 hours of response time. 3. 'ビジネスサポート - 100 USD/月から' (Business Support - From 100 USD/month), which includes 24/7 access to AWS Support Center, 24-hour email response, 1-hour response time, and access to Trusted Advisor's best practices. Below these options is a question 'エンタープライズレベルのサポートが必要ですか?' (Do you need enterprise-level support?) with a note that it costs 15,000 USD per month for a dedicated technical account manager. At the bottom is an orange button labeled 'サインアップを完了' (Complete Sign Up). The footer contains links for 'プライバシー規約', '利用規約', 'Cookie の設定', and 'サインアウト', along with the copyright notice 'Amazon Web Services, Inc. またはその関連会社。 All rights reserved.'

- サポートプランを選択  
→ベーシックサポートを選択  
※有償サポートを必要としない場合
- 「サインアップを完了」をクリック

# 1-6.AWSアカウントの作成完了



- 「AWS マネジメントコンソールへ進む」をクリック

# 1-7.AWSマネジメントコンソールへのログイン



## サインイン

☒ **ルートユーザー**  
無制限アクセスを必要とするタスクを実行するアカウント所有者。詳細はこちら

☐ **IAM ユーザー**  
日常的なタスクを実行するアカウント内のユーザー。詳細はこちら

ルートユーザーのEメールアドレス

次へ

お客様は、続行することにより、AWS カスタマーアグリーメントまたは AWS のサービスに関するその他の契約、および**プライバシー通知**に同意することになります。このサイトは必須の Cookie を使用します。詳細については、[Cookie に関する通知](#)をご参照ください。

— AWS のご利用は初めてですか? —

新しい AWS アカウントの作成

© 2023, Amazon Web Services, Inc. or its affiliates. All rights reserved.



## ルートユーザーサインイン ⓘ

Eメール:

パスワード [パスワードをお忘れですか?](#)

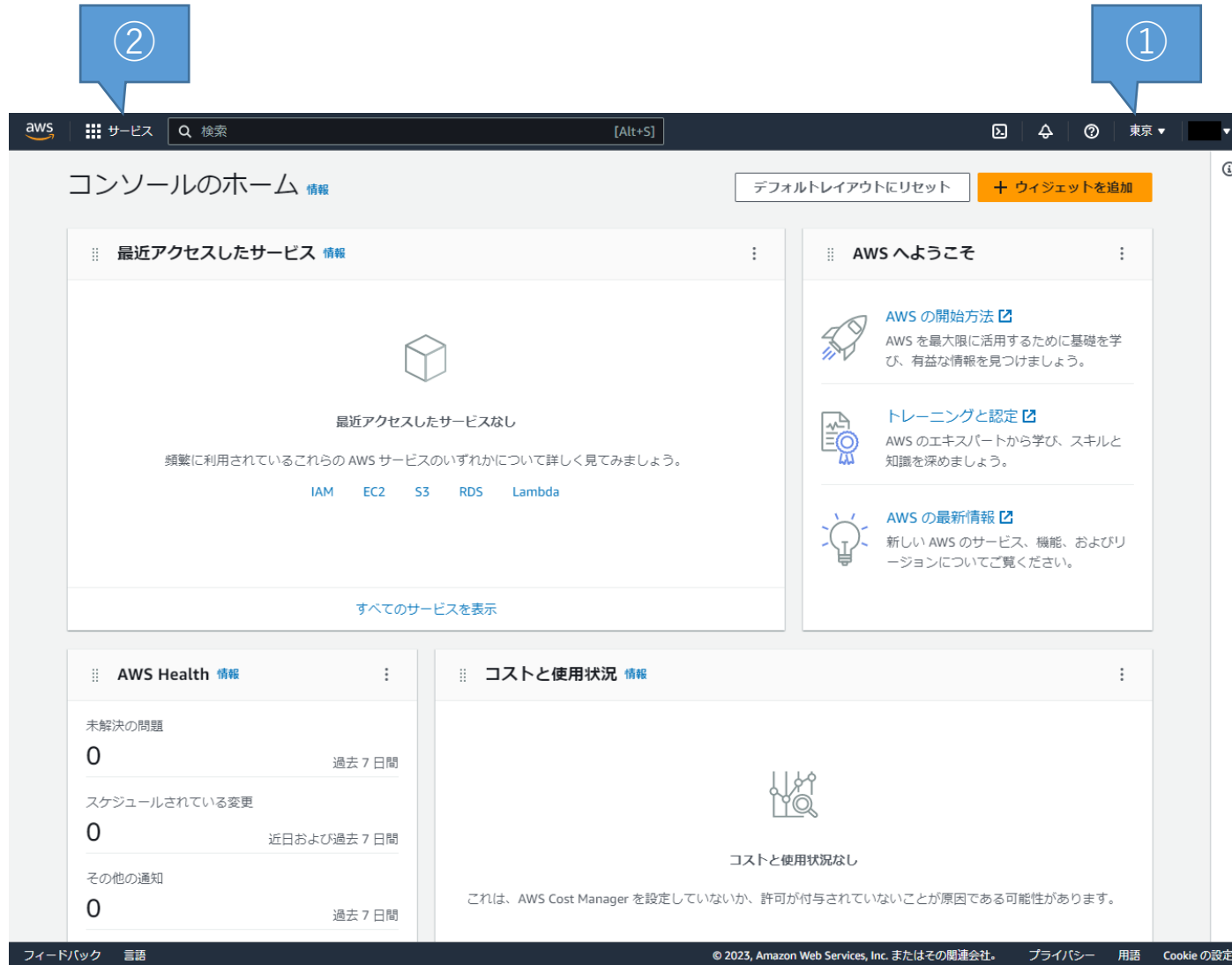
サインイン

[別のアカウントにサインインする](#)

[新しい AWS アカウントの作成](#)

© 2023, Amazon Web Services, Inc. or its affiliates. All rights reserved.

- ルートユーザーを選択
- ルートユーザーのEメールアドレス  
→アカウント作成時のアドレスを入力
- 「次へ」をクリック
- パスワード  
→設定したパスワードを入力
- 「サインイン」をクリック



- コンソールが表示
- ①でリージョンの変更
- ②でサービスを選択  
※例としてEC2を選択

The image shows the AWS Management Console interface. On the left, the 'サービス' (Services) sidebar is visible, with 'コンピューティング' (Computing) highlighted. A blue arrow points from this link to the 'EC2 ダッシュボード' (EC2 Dashboard) in the main content area. The dashboard displays various EC2 resources and their status.

**サービス** [Alt+S]

最近アクセスしたサービス  
お気に入り  
すべてのサービス

AWS コスト管理  
Customer Enablement  
IoT  
Machine Learning  
Quantum Technologies  
アプリケーション統合  
エンドユーザーコンピューティング  
ゲーム開発  
コンテナ  
**コンピューティング**  
ストレージ  
セキュリティ、ID、およびコンプライアンス  
データベース  
ネットワーキングとコンテンツ配信  
ビジネスアプリケーション  
ブロックチェーン  
メディアサービス  
モバイル

**コンピューティング**

AWS App Runner  
Build and run production web applications at scale

Batch  
すべての規模に対応する完全マネージド型のバッチ処理

☆ **EC2**  
クラウド内の仮想サーバー

EC2 Image Builder  
OS イメージの構築、カスタマイズ、デプロイを自動化するマネージド型サービス

Elastic Beanstalk  
ウェブアプリの実行と管理

Lambda  
サーバーのことを考えずにコードを実行する

Lightsail  
仮想プライベートサーバーの起動および管理

AWS Outposts  
オンプレミスで AWS のサービスを実行

Serverless Application Repository  
チーム内または公開してサーバーレスアプリケーションを構築、デプロイ、および共有する

AWS SimSpace Weaver  
大規模な空間シミュレーションを構築して実行します。

**EC2 ダッシュボード**

EC2 グローバルレビュー  
イベント  
タグ  
制限

▼ **インスタンス**  
インスタンス  
インスタンスタイプ  
起動テンプレート  
スポットリクエスト  
Savings Plans  
リザーブドインスタンス  
Dedicated Hosts  
キャパシティの予約

▼ **イメージ**  
AMI  
AMI カタログ

▼ **Elastic Block Store**  
ボリューム  
スナップショット  
ライフサイクルマネージャー

▼ **ネットワーク & セキュリティ**  
VPC

**リソース** EC2 グローバルレビュー

アジアパシフィック (東京) リージョンで次の Amazon EC2 リソースを使用しています。

リソース	数	リソース	数
インスタンス (実行中)	0	Auto Scaling Groups	0
Elastic IP	0	インスタンス	0
キーペア	0	スナップショット	0
セキュリティグループ	1	プレイセメントグループ	0
ボリューム	0	ロードバランサー	0
専用ホスト	0		

ⓘ AWS Launch Wizard for SQL Server を使用すると、Microsoft SQL Server Always On 可用性グループのサイズ調整、設定、デプロイを簡単に行うことができます。詳細はこちら

**インスタンスを起動**  
開始するには、クラウド内の仮想サーバーである Amazon EC2 インスタンスを起動します。

インスタンスを起動 ▼

サーバーを移行

注意: インスタンスは アジアパシフィック (東京) リージョンで起動されます

**サービス状態**

リージョン  
アジアパシフィック (東京)

ステータス  
🟢 このサービスは正常に動作しています

**ゾーン**

**アカウントの属性**

サポートされているプラットフォーム  
• VPC  
デフォルト VPC

設定  
EBS 暗号化  
ゾーン  
EC2 シリアルコンソール  
デフォルトのクレジット仕様  
コンソールの実験

**追加情報**

入門ガイド  
ドキュメント  
すべての EC2 リソース  
フォーラム  
料金  
お問い合わせ

**ヘルプとピック**

EC2 を使用した New インスタンスの接続

EC2の管理画面が表示される。



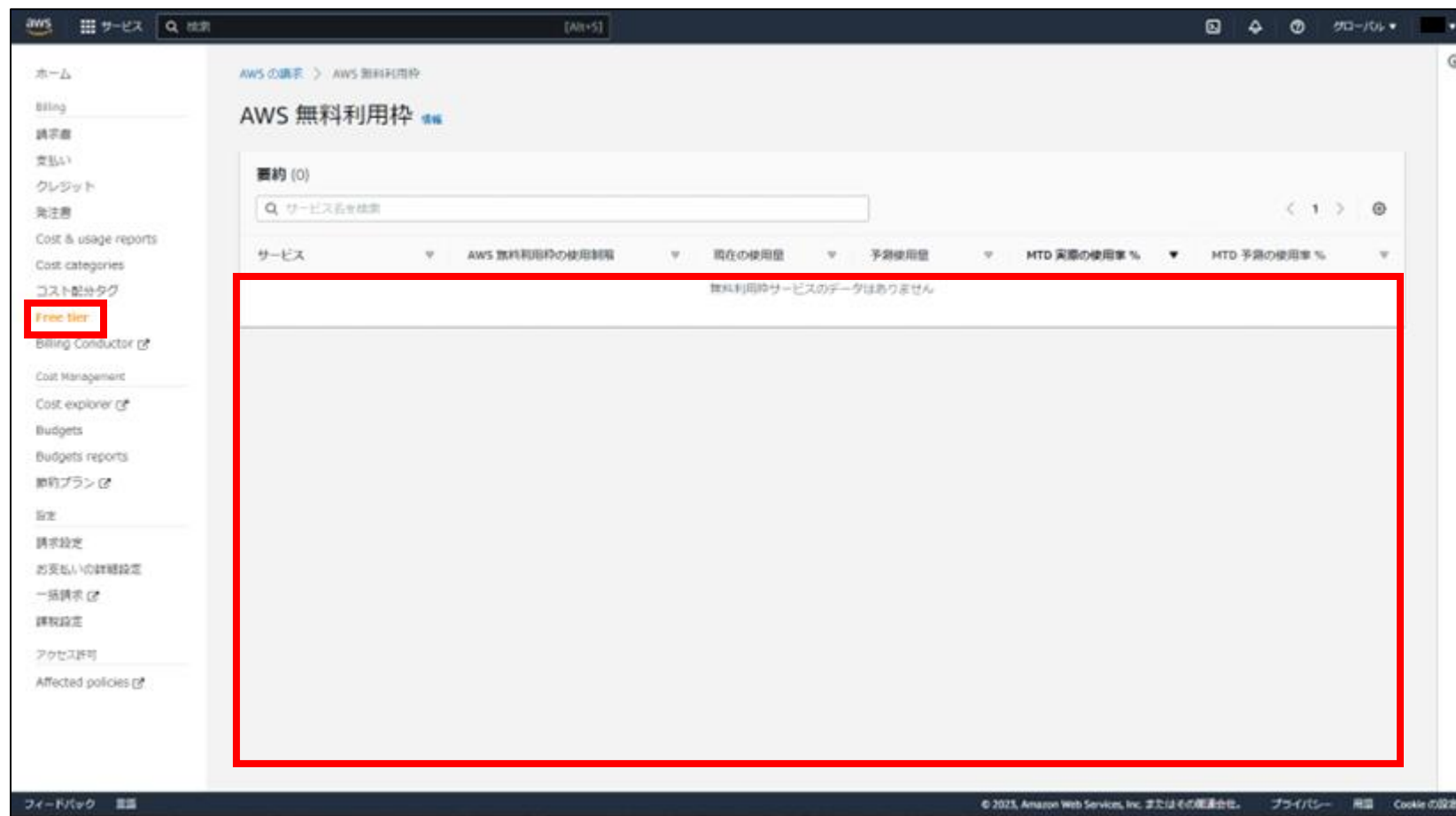
# 1-8. 無料枠使用時の推奨設定



【無料利用枠の制限の85%を超えるとメールで通知する】

- 画面右上のアカウントから請求ダッシュボードを選択
- 画面左のメニューから請求設定を選択
- 「無料利用枠の使用アラートを受信」にチェックを入れ、メールアドレスを入力する
- 「詳細設定を保存」をクリック

# 無料利用枠の使用状況の確認



- 画面左のメニューから「Free tier」を選択
- 「AWS無料利用枠」の「要約」欄にサービスの使用状況が表示される。

## 2.AWSが提供している ハンズオン教材の紹介

---

AWSのHPには、初心者向けのハンズオンの学習コンテンツが公開されている。  
テーマ別に2 3種類（※2023年2月現在）の教材があるため、内容を選んで学習することができる。

参考として、教材を以下に紹介。

1. 「ハンズオンははじめの一步: AWS アカウントの作り方 & IAM 基本のキ」

→[AWS Hands-on for Beginners ハンズオンははじめの一步: AWS アカウントの作り方 & IAM 基本のキ | AWS Webinar \(awscloud.com\)](#)

2. 「Security #1 アカウント作成後すぐやるセキュリティ対策」

→[AWS Hands-on for Beginners Security #1 アカウント作成後すぐやるセキュリティ対策 | AWS Webinar \(awscloud.com\)](#)

3. 「Network編#1 AWS上にセキュアなプライベートネットワーク空間を作成する」

→[AWS Hands-on for Beginners Network編#1 AWS上にセキュアなプライベートネットワーク空間を作成する | AWS Webinar \(awscloud.com\)](#)

4. 「Network編#2 Amazon VPC間およびAmazon VPCとオンプレミスのプライベートネットワーク接続」

→[AWS Hands-on for Beginners Network編#2 Amazon VPC間およびAmazon VPCとオンプレミスのプライベートネットワーク接続 | AWS Webinar \(awscloud.com\)](#)

5. 「Network編#3 クライアントVPNをつかって、リモート接続環境を構築しよう」

→[AWS Hands-on for Beginners Network編#3 クライアントVPNをつかって、リモート接続環境を構築しよう | AWS Webinar \(awscloud.com\)](#)

6. 「スケーラブルウェブサイト構築編」

→[AWS Hands-on for Beginners Amazon スケーラブルウェブサイト構築編 | AWS Webinar \(awscloud.com\)](#)

## 7. 「サーバーレスアーキテクチャで翻訳 Web API を構築する」

→[AWS Hands-on for Beginners Serverless #1 サーバーレスアーキテクチャで翻訳 Web API を構築する | AWS Webinar \(awscloud.com\)](#)

## 8. 「AWS SAM を使ってテンプレートからサーバーレスな環境を構築する」

→[AWS Hands-on for Beginners Serverless #2 AWS SAM を使ってテンプレートからサーバーレスな環境を構築する | AWS Webinar \(awscloud.com\)](#)

## 9. 「AWS Lambda と AWS AI Services を組み合わせて作る音声文字起こし & 感情分析パイプライン」

→[AWS Hands-on for Beginners Serverless #3 AWS Lambda と AWS AI Services を組み合わせて作る音声文字起こし & 感情分析パイプライン | AWS Webinar \(awscloud.com\)](#)

## 10. 「AWS Step Functions 入門 - ビジュアルツールを使ってローコードにワークフローを作成する」

→[AWS Hands-on for Beginners AWS Step Functions 入門 - ビジュアルツールを使ってローコードにワークフローを作成する | AWS Webinar \(awscloud.com\)](#)

## 11. 「Amazon CloudFrontおよびAWS WAFを用いて エッジサービスの活用方法を学ぼう」

→[AWS Hands-on for Beginners Amazon CloudFrontおよびAWS WAFを用いて エッジサービスの活用方法を学ぼう | AWS Webinar \(awscloud.com\)](#)

## 12. 「AWS Amplify を用いた Web サイトの構築方法を学ぼう」

→[AWS Hands-on for Beginners AWS Amplify を用いた Web サイトの構築方法を学ぼう | AWS Webinar \(awscloud.com\)](#)

## 13. 「監視編 サーバーのモニタリングの基本を学ぼう」

→[AWS Hands-on for Beginners 監視編 サーバーのモニタリングの基本を学ぼう | AWS Webinar \(awscloud.com\)](#)

## 14. 「AWS Systems Managerを使ったサーバ管理はじめの一步編」

→[AWS Hands-on for Beginners AWS Systems Managerを使ったサーバ管理はじめの一步編 | AWS Webinar \(awscloud.com\)](#)

## 15. 「AWS 環境のコード管理 AWS CloudFormationで Web システムを構築する」

→[AWS Hands-on for Beginners AWS 環境のコード管理 AWS CloudFormationで Web システムを構築する | AWS Webinar](#)

## 16. 「AWS Managed AI/ML サービス はじめの一步」

→[AWS Hands-on for Beginners AWS Managed AI/ML サービス はじめの一步 | AWS Webinar \(awscloud.com\)](#)

## 17. 「手を動かしながら学ぶ Analytics サービス入門」

→[AWS Hands-on for Beginners 手を動かしながら学ぶ Analytics サービス入門 | AWS Webinar \(awscloud.com\)](#)

## 18. 「Amazon Connectによる基本的なコンタクトセンター構築」

→[AWS Hands-on for Beginners Amazon Connectによる基本的なコンタクトセンター構築 | AWS Webinar \(awscloud.com\)](#)

## 19. 「Amazon EC2 Auto Scaling スケーリング基礎編」

→[AWS Hands-on for Beginners Amazon EC2 Auto Scaling スケーリング基礎編 | AWS Webinar \(awscloud.com\)](#)

## 20. 「AWS 上で静的な Web サイトを公開しよう！」

→[AWS Hands-on for Beginners AWS 上で静的な Web サイトを公開しよう！ | AWS Webinar \(awscloud.com\)](#)

## 21. 「AWS Code サービス群を活用して、CI/CD のための構成を構築しよう！」

→[AWS Hands-on for Beginners AWS Code サービス群を活用して、CI/CD のための構成を構築しよう！ | AWS Webinar \(awscloud.com\)](#)

## 22. 「Amazon Elastic Container Service 入門 コンテナイメージを作って動かしてみよう」

→[AWS Hands-on for Beginners Amazon Elastic Container Service 入門 コンテナイメージを作って動かしてみよう | AWS Webinar \(awscloud.com\)](#)

## 23. 「Amazon SageMaker Canvas ～ ノーコードで機械学習を始めよう ～」

→[AWS Hands-on for Beginners Amazon SageMaker Canvas ～ ノーコードで機械学習を始めよう ～ | AWS Webinar \(awscloud.com\)](#)